

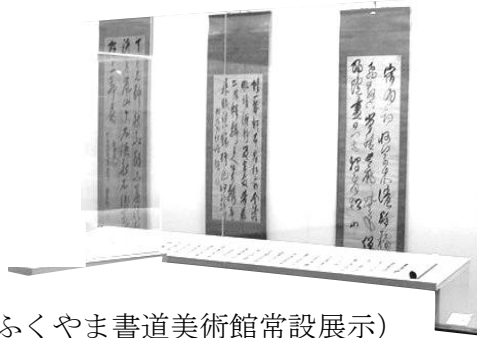
# まなび

発行 松永生涯学習センター編集室  
 住所 福山市松永町三丁目1番29号  
 電話 084-934-5443  
 FAX 084-934-8251  
 メールアドレス  
 matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

時代の息吹…  
 筆者の覚悟…  
 歴史が染み込む  
 いにしへの書

## 生涯学習への誘い

大筆で綴る 入魂の文字  
 青春の汗が弾ける  
 高校書道部



(ふくやま書道美術館常設展示)

世代を超えて  
 心ゆさぶる  
 書の魅力を伺います



ふくやま書道美術館 副館長

**講師** 中川 公二 さん

元高等学校教諭。書道部の顧問を担当し、書を通じた教育活動を実践。現在は、ふくやま書道美術館の副館長として、書道文化の発展に貢献しておられます。

**とき** 7月26日(水)  
 10時30分~12時

**会場** 松永図書館 集会室  
 (西部市民センター1階)

心  
 ゆさぶる  
 書の魅力

主 催：松永生涯学習センター・松永図書館  
 問合せ：電話084-934-5443  
 FAX084-934-8251



# 西部市民センターまなびサロン【7月】

## パネル【展示】 「福山空襲」

終戦から72年。戦禍を生き残った人たちの高齢化が進むなか、同じ過ちを繰り返さないよう、多くの方が犠牲になった戦争と平和を見つめ直します。ぜひご覧ください。

期間 7月18日(火)～7月28日(金)

場所 西部市民センター 1階エントランス

## 【夏休み平和映画会】

日時 7月25日(火) 13時30分～15時

場所 西部市民センター 1階サロン

※上映後、みんなで折り鶴を折ります。

## 【おりばらサロン】

みなさんも、おりがみでばらを折ってみませんか？はじめての方も大歓迎です。

お気軽にお立ち寄りください。

日時：7月14日(金) 13時30分～15時

場所：西部市民センター1階サロン

【問合せ】 松永生涯学習センター

(電話 084-934-5443)



## 内容

「おこりじぞう」(28分)

広島に住むひろちゃんと「わらいじぞう」と呼ばれる笑い顔のお地蔵さんのお話です。

まちパス  
25P

なつやす  
夏休み!

ぶたいたいけん  
舞台体験!

## パワフル サマー ステージ

# Powerful Summer



# Stage

しゅつえんしゃぼしゅう

# 出演者募集

ぼしゅうきかん  
募集期間

で ひとあつ  
ステージに出たい人集まれ!

※小・中・高校生を中心とした

個人・グループが対象です。

7月3日(月)～7月14日(金)

パワフル サマー ステージ  
Powerful Summer Stage

ふくやましせいぶしみん

福山市西部市民センターホール (福山市松永町三丁目1番29号)

8月26日(土) 13:30開演

かいえん

問合せ・申込み：松永生涯学習センター TEL934-5443 Fax934-8251

Mail matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hirosima.jp



# 情報びっくり箱

## 高西公民館(934-3172)

### 社会教育活動事業

「健やかに、和やかに」心も身体も健康に過ごすために

- とき 7月26日(水) 10時~11時30分
- ところ 高西公民館
- 内容 栄養バランスを考える
- 講師 松永保健福祉課 保健師
- 材料費 無料 ●申込み 必要
- 問合せ たかにし 高西公民館へ



※終了後、げんきサロンの参加者は材料費 100 円必要

## 金江公民館(935-7489)

### 社会教育活動事業

#### 親子で楽しくリトミック

- とき 7月31日(月) 10時~
- ところ 金江公民館
- 内容 音楽を聴き、心と体で自由に表現して親子で楽しみます。
- 講師 渡辺留美子さん(リトミック講師)
- 材料費 無料
- 対象者 1~3歳までの幼児と保護者
- 持参物 タオル・着替え・飲み物
- 申込み 必要(7月26日(水)まで)
- 問合せ かなえ 金江公民館へ



## 柳津公民館(933-4216)

### 社会教育活動事業

わくわく自然科学教室~海水から塩を作ってみよう!

- とき 7月26日(水) 9時~11時30分
- ところ 柳津公民館
- 対象者 少年・少女
- 講師 山田 臣男さん
- 定員 12人 ●申込み 必要
- 持参物 軍手

わくわく工作教室~プラバンキーホルダーを作ろう!

- とき 8月2日(水) 9時30分~11時
- ところ 柳津公民館
- 対象者 少年・少女
- 定員 20人
- 材料費 100円
- 申込み 必要
- 問合せ やないづ 柳津公民館へ



## 松永公民館(933-4864)

### 社会教育活動事業

- とき 7月14日(金) 10時~11時30分
- ところ 松永公民館
- 内容 暑い夏を元気に過ごすお話と簡単体操
- 講師 吉岡 邦子さん(保健師)
- 材料費 無料 ●定員 15人
- 申込み 必要(7月10日(月)まで)
- 問合せ まつなが 松永公民館へ



※終了後、ランチを食べながら交流(材料費 100 円)

## 高西コミュニティセンター(934-2329)

### 子育て交流事業

#### 1歳から食べられる簡単おやつ作り

- とき 7月11日(火) 10時~12時
- ところ 高西コミュニティセンター
- 講師 蔵本 博美さん(地域活動栄養士)
- 持物 エプロン・三角巾・飲み物
- 材料費 300円 ●対象 1歳~就学前の子と保護者
- 申込み 必要(7月4日(火)までに)



※アレルギーがあったらお知らせください。

- 問合せ たかにし 高西コミュニティセンターへ

## 松永図書館(933-3770)

☆展示「スポーツを極めた人たち~スポーツ選手の魅力」

- とき 7月4日(火)~8月15日(火)
- 内容 スポーツ選手の著書を中心に、スポーツに関する本の展示と貸し出し

☆夏の工作教室「びっくり箱をつくろう」

- とき 7月25日(火) 13時30分~15時30分
- 内容 牛乳パックを使ったびっくり箱作り
- 対象 小学生 ●定員 30人 \*先着
- 申込み 7月12日(水) 10:00~

#### <7月の定例行事>

☆あかちゃんといっしょのおはなし会

- とき 7月10日(月)・11日(火) 11時~11時30分
- 対象 乳幼児とその保護者



☆松永読書会

- とき 7月18日(火) 10時~12時
- 読本 「脂肪の塊」 キ・ド・モーパッサン/著 新潮社

☆さくらんぼの会(こどもの本を楽しむ会)

- とき 7月24日(月) 10時30分~12時
- 読本 「月にハミング」 マイケル・モーパーゴ/作 杉田七重/訳 小学館

<<図書館のお休み>>

7月16日(日) 17日(月)

# 福山市西部市民大学にて上映決定！！

福山市西部市民大学 特別事業

## 「この世界の片隅に」映画上映

(上演時間 128分)



- 開催日：8月5日(土) ●会場：西部市民センター ホール
- 上映時間：午前の部 10:00~12:00  
午後の部 14:00~16:00
- 料金：一般 1000円・子ども800円(\*小学生~高校生)  
※未就学児は入場いただけませんのでご了承ください。
- 定員：各300人

この映画の鑑賞をご希望の方は、西部市民大学事務局へ直接お越しください。

- 取扱期間：7月24日(月)~8月4日(金) 9:00~16:00(土日は除く)
- 取扱場所：西部市民大学事務局 (西部市民センター2階 一番奥)  
電話 084-934-5443 (松永生涯学習センター内)

※数量に限りがあります。当日券の販売は予定していませんのでお早めに！！  
※上映中止の場合以外は、料金の払い戻しはいたしません。



## 福山市松永はきもの資料館 あしあとスクエア 7・8月のイベント

「はきもの資料館」では地域の活性化やさまざまな交流の場として取り組んでいます。ぜひお越しください。

毎月  
第1  
日曜日

### あしあとマーケット

8月6日 9:00~15:00

今月のイチオシ！ 手づくりアイスづくり

そのほかにも地元野菜直売、手づくりグッズ販売、  
焼きそばなどもあります



毎月  
第4  
日曜日

### ごたまぜ備後(がらくた市)

7月23日 9:00~15:00

骨董から雑貨まで…  
会話を楽しみながら  
お目当ての品をみつけましょう

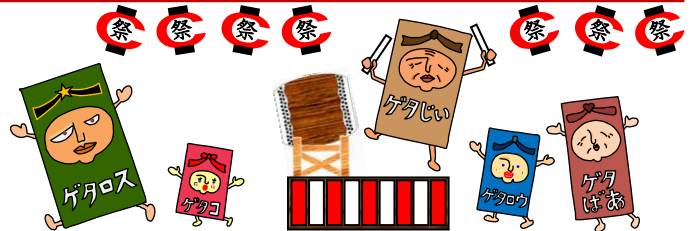


問合せ 福山市松永はきもの資料館(福山市松永町四丁目16-27) 電話084-934-6644

## ゲタなび

夏祭りの夕べ、「浴衣下駄」の子どもたちが「カラコロン」とかけて行く姿を見ると、おめかしを心待ちにした様子が伺えます。最近では外国人市民にも「浴衣下駄」を楽しむ人が増え、異文化に馴染む姿勢に頭がさかります。

世界の下駄文化を調べると、木製の靴やサンダルが各地にありました。オランダでは干拓地ゆえ湿気防止に木靴が重宝し、労働者の安全靴としても発達しました。インドの指導者マハトマ・ガンディーは木製サンダルを愛用しました。東南アジアには鼻緒の文化があります。「下駄」の仲間が、世界中で人



の暮らしを支えているようです。

7月22日は「下駄の日」だそうです。江戸時代に「雪の朝 二の字二の字の 下駄の跡」と詠んだ歌人、田捨女(でん すてじょ)。当時6歳だった彼女が詠むほど、下駄は暮らしの中にもありました。

今では少なくなりましたが、大勢が下駄で集うこの季節、「浴衣下駄」で多文化交流をしてみたいかがででしょうか。

視覚障害などの理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。